NEWS RELEASE

TOHO
Moments for Life
その時間が、人生の力になる。

『ゴジラ-0.0』日米週末興行収入ランキング首位獲得 北米において外国実写映画の初週末興収 新記録樹立

東宝株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松岡宏泰）は、山崎貴監督最新作『ゴジラ-0.0』が、日本および北米において、初週末興行収入ランキング第1位を獲得したことをお知らせいたします。

11月3日（火・祝）に、全国448館（ラージフォーマット含む）にて封切られた本作は、初日単日の興行収入において、前作『ゴジラ-1.0』との興収対比201％超えを記録し、邦画・洋画問わず全ての実写映画の中で日本歴代1位となる快挙を達成いたしました。週末3日間（11月6日～8日）の観客動員数は69万人、興行収入は11億円を突破し、週末観客動員及び興行収入ランキング共に第1位を獲得いたしました。11月8日（日）までの6日間で国内観客動員数161万人、興行収入25億円を突破しています。（※興行通信社調べ）

北米においては、11月6日（金）より、前作を超える日本映画史上最大規模の3,254館にて初日を迎え、週末3日間（11月6日～8日）の北米オープニング興行収入（先行上映含む）で約3,160 万ドル（約50億円）を記録し、北米週末興行収入ランキングで第1位となりました。初週末興行収入ランキングで1位となるのは実写日本映画として初の快挙であり、外国語実写映画として歴代 No.1 となる史上最高の北米オープニング興行収入新記録を樹立しました。（※Box Office Mojo 調べ）

当社は海外展開を一層加速させるため、北米においては2024年に100％グループ会社となったGKIDS Inc.が担当し、欧州地域は Anime Limited、アジアの一部地域は Toho Entertainment Asia がそれぞれ配給実務を担うことで、地域ごとに最適化された配給体制を構築いたしました。『ゴジラ-0.0』は、約100以上の国と地域で劇場公開を行っております。

作品概要

■タイトル：『ゴジラ-0.0』※「ゴジラ」と「-0.0」の間にスペースは無し、続け字で表記 「-0.0」は半角表記

■キャスト：

神木隆之介 浜辺美波

山田裕貴 佐々木蔵之介 國村隼 田中美央 安藤サクラ

長澤まさみ 田中泯 吉岡秀隆

■監督・脚本・VFX：山崎貴

■音楽：佐藤直紀

■製作：東宝㈱

■制作プロダクション：TOHO スタジオ ROBOT

■VFX：白組

■クレジット表記：© 2026 TOHO （©と 2026 と TOHO の間は全て半角アケ）

■撮影場所：オール国内ロケ（東京都、神奈川県、千葉県、茨城県、静岡県、長野県、愛知県、滋賀県、京都府）

東宝株式会社について

1932 年設立のエンタテインメント企業です。グループ・スローガン「Moments for Life その時間が、人生の力になる。」を掲げ、映画、IP・アニメ、演劇、不動産の 4 つの事業を柱に、幅広いお客様に向けてエンタテインメントを提供しています。『ゴジラ』シリーズなど、国内外で高く評価される作品を多数生み出し、今後も世界中のお客さまに感動をお届けします。

https://www.toho.co.jp/

本件に関するお問い合わせ先
東宝株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報室 pr_ir@toho.co.jp